

第20回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成20年2月

応募者名：大分県 土木建築部 都市計画課

事業の名称：竹田都市計画道路事業

3・4・2号 竹田玉来線

実施都市名：大 分 県

事業の目的

竹田都市計画道路竹田玉来線は、大分県竹田市中心市街地と玉来地区を結ぶ、生活産業発展上重要な幹線道路である。現道は、人家が連たんしている地区であり、幅員も狭く歩道もないため、自動車・自転車歩行者が錯綜し、危険な状況である。本事業により、交通の円滑化・歩車分離による自転車歩行者の安全性の確保および快適で魅力ある街路空間の整備を図る。

事業概要

事業名：竹田都市計画道路事業

3・4・2号 竹田玉来線

事業箇所：大分県竹田市大字竹田字本町426

～竹田市大字竹田字山手1597－2

事業延長：392m

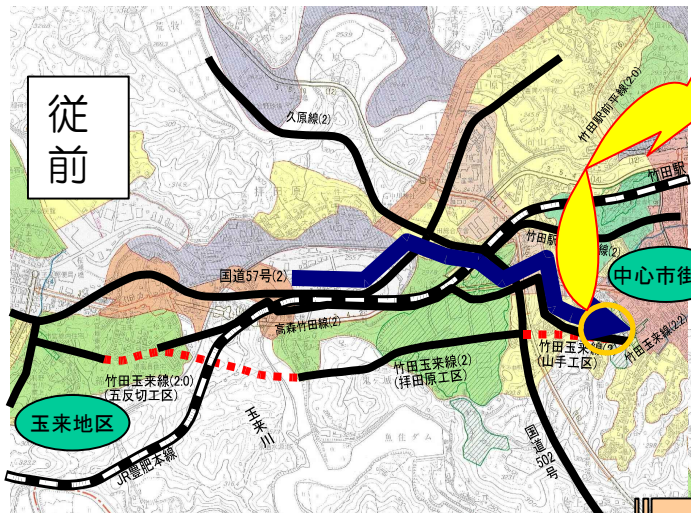
幅員：16m(2車線)

総事業費：約22億円

事業期間：平成7年～平成18年

本事業は、竹田市中心市街地と玉来地区を結ぶ幹線道路である竹田玉来線の392mを整備したものである。本事業区間は、「身近なまちづくり支援街路事業」の「景観整備地区」内の路線として、周辺の自然環境と調和のとれた景観の構築を図りながら、整備を行った。

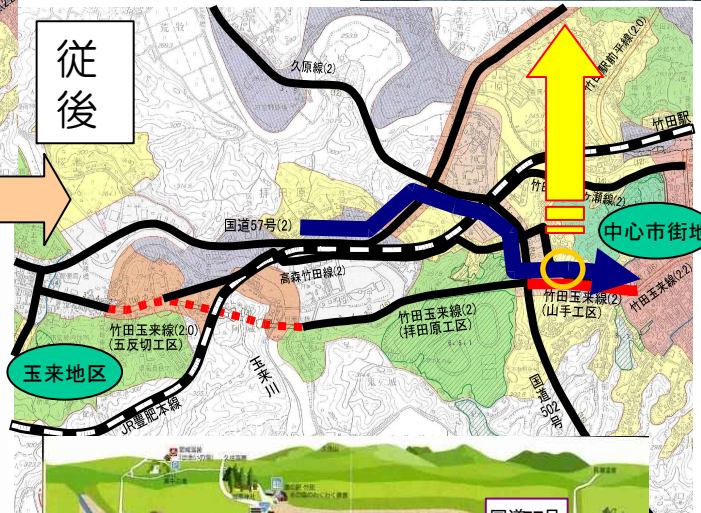
竹田玉来線の整備効果アピール資料



整備前:H12.12



整備後:H19.5



従後



観光拠点を巡る散策路歴史の道

「整備効果」

- 中心市街地へのアクセス性の向上
- 両側に歩道が整備され、自転車・歩行者の安全性の向上
- 既存駐車場を活かした歩行者散策ネットワークの形成により、観光施設への入場者数の増

岡城跡・歴史資料館・滝廉太郎記念館の入場者数

供用前:平成18年2~3月 16,563人

供用後:平成19年2~3月 19,186人(対前年比1.16)

※毎年2月~3月にかけて岡藩城下町雛まつりが開催

事業前写真

平成12年12月撮影



事業後写真

平成19年5月撮影

